

本資料には、個別工事費などの機微な情報が含まれているため、  
一部情報については、マスキング処理をしております。

# 「中部関西間連系線に係る広域系統整備計画」 における関ヶ原開閉所新設工事について (事務局確認)

2025年 10月 29日  
広域系統整備委員会  
計画評価及び検証小委員会

1. はじめに
2. メーカーへのヒアリング結果に基づく [REDACTED] の要因分析
3. [REDACTED] 換算した関ヶ原開閉所の工事費の算出
4. まとめ

- 第4回検証小委（6/26）において、「関ヶ原開閉所新設工事（GIS）」の工事費について [REDACTED] 中部PGから報告があり、委員から下記のご意見があった。
  - ◆ [REDACTED] 発注者側でも [REDACTED] 検証することが必要
- これを踏まえ、第5回検証小委（7/24）において下記の対応を行うこととした。
  - ◆ [REDACTED] 中部PGがメーカーへのヒアリングを実施し、その結果を報告すること
- 今回、中部PGから下記の点について報告があったが、この中部PGの検討結果についてご確認いただきたい。
  - ◆ メーカーのヒアリング結果に基づく [REDACTED] 要因分析
  - ◆ [REDACTED] 実績をもとに換算した関ヶ原開閉所（GIS）の工事費

## (参考) 第4回検証小委(6/26)におけるご質問・ご意見に対する回答

---

## (参考) 第4回検証小委(6/26)におけるご質問・ご意見に対する回答

---



赤枠：今回の審査対象項目









- 「関ヶ原開閉所新設工事（GIS）」の [ ] に関して、中部PGからメーカーヒアリングに基づく [ ] 要因分析および整備計画の計画値の妥当性についての説明があった。
- ① メーカーへのヒアリング結果に基づく [ ] 要因分析  
第4回本委員会（6/24）において、中部PGから [ ]  
説明があったが、メーカーヒアリングの結果、 [ ] 具体的には、  
[ ] によるものとのことであ  
った。
- ② [ ] 実績をもとに換算した関ヶ原開閉所（GIS）の工事費  
[ ]  
実績をもとに、 [ ] 工事費を算定すると、整備計画の計画値と同  
等になるとのことだった。
- 中部PGによると、 [ ]  
とのことである。 [ ] 上記②のとおり、 [ ] 実績をもとに工事費を算定したところ整備計  
画の計画値と同等になるとのことであり、現時点で把握できる情報に基づき判断した場合、整備計画  
の工事費は妥当であったと考える。

- 中部PGは、[REDACTED]  
[REDACTED] 整備計画の工事費を算定していた。
- 今回、結果的には [REDACTED]  
[REDACTED] ことから整備計画の計画値は妥当であったことが確認出来たものの、本来であれば整備計画策定時点において、[REDACTED] 競争入札を経て契約した類似実績を使用し、工事費を算定し直すことが適切であったと考える。
- 広域機関としては、今後整備計画の工事費の算定にあたっては、事業実施主体が競争入札を経て契約した類似実績を使用して工事費を算定しているか等、しっかりと確認していくこととしたい。